

# 平成23年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チン成分量が5割以下



生産者 No.	J0040	品 種 名	コシヒカリBL	栽培面積	41 a
圃場筆数	2筆	栽培協定書	済	圃場設置及び管理 現地確認月(月/日)	7/28, 9/5

栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成23年11月15日 湯沢利夫

## 《 耕種概要 》

## 《 農薬資材使用概要 》

## 《 肥料資材使用概要 》

区分	内容	附記			
育苗管理	種子更新	確認済	温湯済		
	導入先	JA 種子もみ	50 Kg	確認済	
		JA 以外 種子もみ	苗		
	播種月日(月/日)	4/23~4/29			
育苗様式	中苗				
本田管理	田植 時期(月/日)	5/28~5/30			
	田植 植付株数	60 株/坪			
	生育調整 溝切り(月/日)	なし			
	生育調整 中干し(月/日)	7/19~7/25			
	出穂期(月/日)	8/10~8/13			
	倒伏 時期				
	倒伏 程度	無			
	収穫 時期(月/日)	9/27~9/28			
	生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用	確認済		
	作業形態	自己			
乾燥・調製	選別網目	1.90 mm	確認済		
	10a当たり収量	450 Kg			
作柄・品質	1等米比率	100 %			
	月/日	出荷量 (30kg個)	検査等級	玄米タンパク値 (%)	
		09/29	29	1等	6.0
		10/01	28	1等	5.9
計	57		6.0		

区分	資材名	使用時期 (月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	種子殺菌						
	苗殺菌						
本田	タチカレース粉剤	4/20	6g		床土混和	2	ヒドロキシソキサゾール、メタラキシル
	カスミン粒剤	4/23	18g		覆土混和	0	カスガマイシン、塩酸塩(カウントなし)
	Dr.オリゼスター、カル箱粒剤	5/29	50g		苗箱施用	2	プロベナゾール、ジノテフラン
	エーワンフロアブル	6/8		500ml	散布	2	オキサジクロメホントピリルトリオン
	バサグラン粒剤	7/10		3Kg	散布	1	ペンタゾナトリウム塩
	撒粉ポルドー粉剤DL	7/31		3Kg	散布	0	塩基性硫酸銅
	MR.ジョーカーEW	8/27		2000倍	100リッター 散布	1	シラフルオフェン
	計					8	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 4.3割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

区分	資材名	使用時期 (月/日)	使用量		10a当たり成分量 (Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チン		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
育苗	ホーネンス培土		2800g	56 Kg	0.03	0.03	0.03	0.03	
	くみあい液肥2号		10g	0.2 Kg	0.02	0.02	0.01	0.02	
本田	魚沼ロマンソイルスター	5/17		50 Kg	0.00	0.00	2.50		アルカリ24.5%、けい酸17.5%、苦土7%、腐植酸7%
	魚沼ロマンペーストS220	5/30		28 Kg	3.36	3.22	3.36	2.80	
本田	マルチサポート2号	7/3		15 Kg	0.00	0.00			けい酸20%、苦土12%
	魚沼ロマン有機穂肥	7/25		5 Kg	0.51	0.32	0.20	0.60	
本田	魚沼ロマン有機穂肥	7/31		5 Kg	0.51	0.32	0.20	0.60	
	計					3.91			

②

肥料化学合成チン成分量 慣行栽培基準比 4割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)